



県病医療ニュース

病院機能評価3rdG:Ver2.0認定病院

〒870-8511 大分市豊饒二丁目8番1号 TEL097-546-7111(代表) 内線7712:県病ニュース係



※当ニュースへのご意見・ご感想は県病ウェブサイトをご利用ください。

大分県立病院ウェブサイトはこちら

外来化学療法室

外来化学療法室における 栄養についての支援

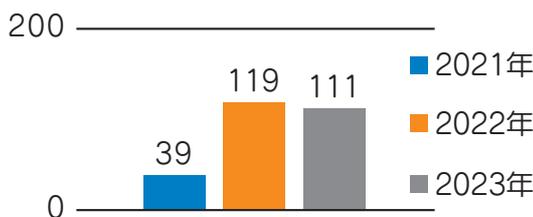
がん化学療法は新薬が次々に登場して目覚ましい進歩を遂げています。また、副作用を軽減する薬剤も進歩しており、日常生活を送りながら外来でがん治療を安全に受けられるようになりました。当院の外来化学療法室はリクライニングチェアとベッドを合わせて20床、3つの診察室と2つの面談室を設置しており、専門的知識を持った看護師による支援をはじめ、がん薬物療法認定薬剤師による薬の説明や管理栄養士による栄養指導も行っています。

がん患者さんは、がんによる代謝異常や精神的ストレスにより体重減少を起こしやすいと言われています。また、抗がん剤治療中は吐き気や味覚異常などの副作用により食事が十分に摂れなくなり、栄養状態が悪化して体重減少、体力低下につながります。体重減少により筋肉量が減ると感染などの合併症を起こしやすく、がん治療の継続に影響を及ぼす可能性が高くなります。そのため栄養状態を良好に保つことはとても大切です。外来化学療法室では栄養についての支援として、看護師が吐き気などの副作用症状について確認し、医師、薬剤師に情報を伝え、症状を和らげる薬剤の処方など、その対処方法について検討します。また、症状別の食事の工夫に関するパンフレットを作成しており、管理栄養士からも患者さんの体調や嗜好に応じた栄養指導を受けられるようにしています。

■抗がん剤による食事に影響する副作用症状

- ・食欲不振
- ・吐き気・嘔吐
- ・口内炎
- ・便秘や下痢などの
- ・味覚異常
- ・排便異常 など

外来化学療法室 栄養指導件数



■外来化学療法室で用意している症状別の食事の工夫に関するパンフレット一覧



治療中の食事に関する困りごとがあれば、外来化学療法室スタッフに気軽にご相談ください。

(外来化学療法室 室長 大塚英一、がん化学療法看護認定看護師 東田 直子)

※掲載内容の詳細は各科外来・各病棟でお尋ねください。

(裏面をご覧ください)

内分泌・代謝内科

内分泌・代謝内科の取り組み

当科は糖尿病を主体とする代謝疾患、下垂体・甲状腺・副腎・電解質の異常など内分泌疾患の診療を行っています。外来では医療機関からのご紹介や検診での異常で受診される方が多く、入院では糖尿病の管理や合併症の治療を行い、内分泌疾患はホルモン負荷試験による評価や放射線科の協力のもと各種画像検査も施行しています。

糖尿病診療では、1型糖尿病、妊娠糖尿病の若年者、肥満を伴う壮年者、他疾患を合併する高齢者など広い年齢層が対象となり、インスリン療法中の患者さんは多く、GLP-1受容体作動薬(注射、内服)を導入するケースも増えています。CGM(持続的血糖モニターリング)、インスリンポンプなどの先進デバイスを活用し、検診の二次検査はブドウ糖負荷試験など外来でのクリニカルパスを用いて効率化に努めています。糖尿病看護認定看護師、管理栄養士らによるセルフケア指導、栄養指導、糖尿病透析予防指導も継続して参ります。

2022年11月から糖尿病による足病変の患者を対象に看護師によるフットケア外来を開始し、好評頂いています。また、毎月第3木曜日朝(8:45~9:00)には当科外来待合で「おはなしカフェ」を開催し、医師やスタッフが糖尿病などの自己管理に役に立つ情報を提供しています。

かかりつけ医療機関で治療を続けながら当科での治療を並行する連携診療にも取り組んでいます。

患者さん、ご家族、地域でのご要望に応じていけるように、医師、スタッフ一同努力して参ります。

(内分泌・代謝内科 部長 田中 克宏)

外来 糖尿病・慢性腎臓病 教室 「おはなしカフェ」のご案内

近年、糖尿病や慢性腎臓病などの生活習慣病にかかる人が増えています。これらは、正しい知識をもって適切な治療をおこなうことにより、合併症を予防することができます。

そこで、当院では、検査結果が出るまでの待ち時間を利用し、医師や看護師、管理栄養士、薬剤師などが糖尿病や慢性腎臓病に関する情報提供をおこなう

「外来糖尿病・慢性腎臓病教室『おはなしカフェ』」を開催しています。
どなたでもご参加いただけますので、
街角のカフェのようなつもりで、気軽にお立ち寄りください。

日	時	毎月第2木曜日	8:45~9:00
場	所	受付6番の待合室	
お話のテーマ		病気のこと、生活での注意のこと、食事のこと、薬のことなど、毎回違うテーマで実施します	
お話する人		医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、検査技師など	

年間予定表

開催日	テーマ	講師
8/8	糖尿病の合併症	代謝内科医師
9/12	塩分のはなし	管理栄養士
10/10	透析予防について	腎臓内科医師
11/14	糖尿病と足の病気について	看護師
12/12	年末年始の過ごし方	管理栄養士
2025 1/9	糖尿病・腎臓病の検査	臨床検査技師
2/13	糖尿病・腎臓尿の薬について	薬剤師
3/13	運動療法について	理学療法士

※テーマと担当者は変更される場合があります。



看護師ほか医療スタッフの
臨時職員を募集しています。
詳しくはこちら

※掲載内容の詳細は各科外来・各病棟でお尋ねください。

(裏面をご覧ください)